

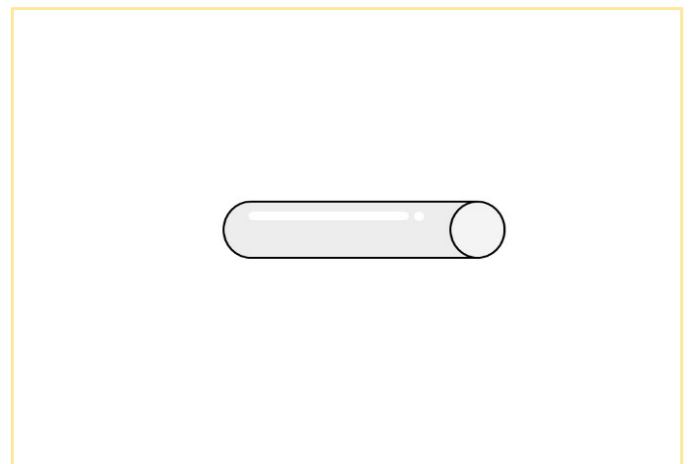
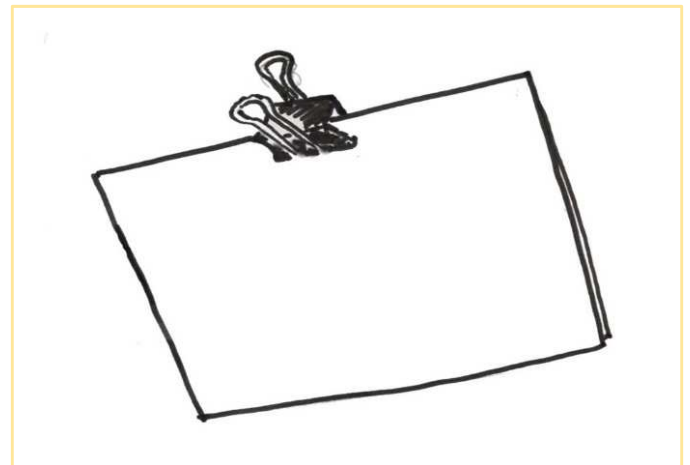
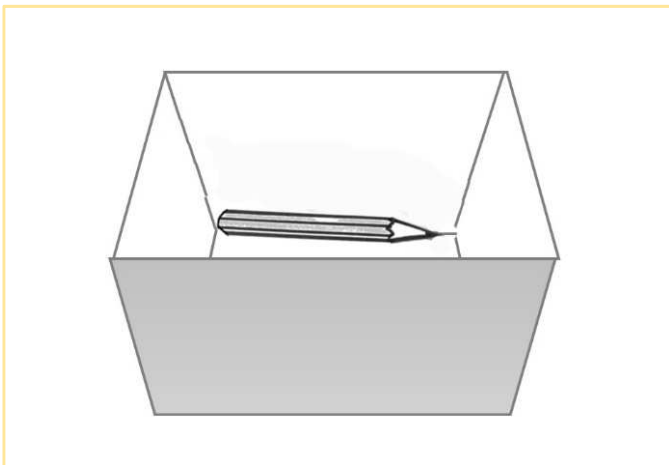
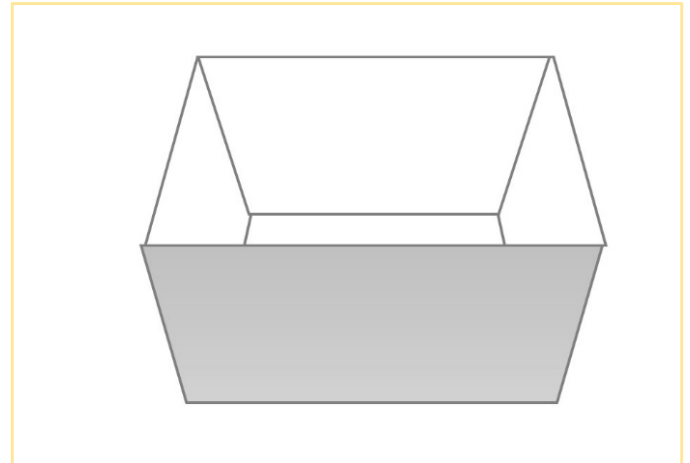
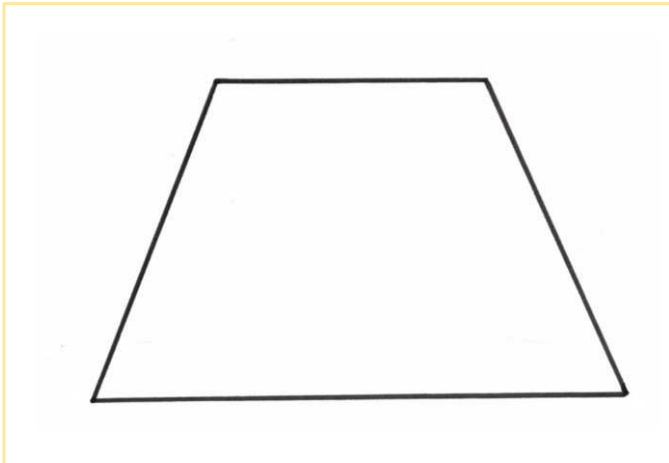
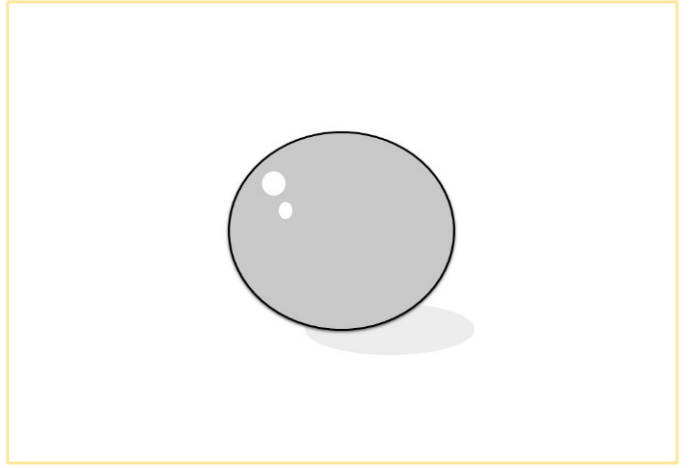
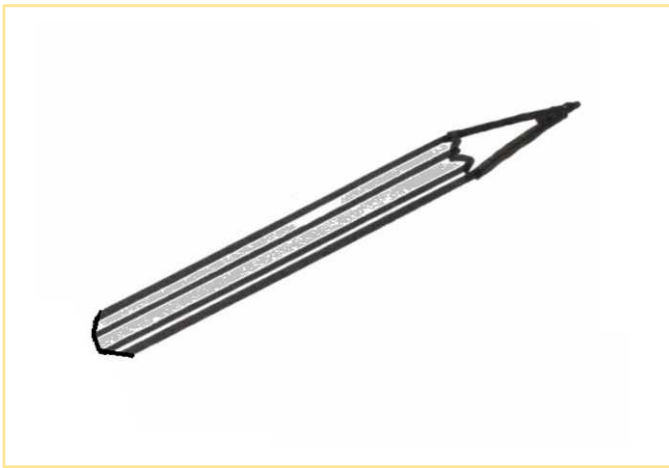
簡易版情報理解のアセスメントツール作成キット

【必要な物】

- ・えんぴつ ・キャップ(2個・透明)
- ・卓球ボール(2個・オレンジ)
- ・クリップ(2個)
- ・コピー用紙(A4用紙を4つ折り)
- ・小さな瓶と、それに入る小さなチップ(10個)
- ・ホワイトボードマーカー



※個人または事業所・学校(教室)、地域の実践の範囲内で活用してください。研修等のご利用はご遠慮ください。
※書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』又は『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』を参考に活用してください。



※個人または事業所・学校(教室)、地域の実践の範囲内で活用してください。研修等のご利用はご遠慮ください。
※書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』又は『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』を参考に活用してください。

えんぴつ

ぼーる

くりっぷ

きやつぷ

かみ

はこ

ぼーる
をください

ドアをノック
しなさい

はこをゆかの
うえにおきなさい

鉛筆を箱の中に
いれなさい

【言語指示用】

・鉛筆 ・ボール ・クリップ ・箱

※「〇〇ください」や動作を入れる。

※直接物は指さない

- ・ボールを箱にいれなさい
- ・箱をもちなさい
- ・ボールをころがしなさい
- ・鉛筆を紙の上におきなさい

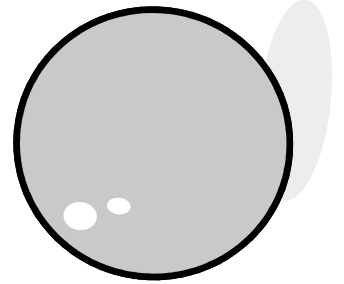
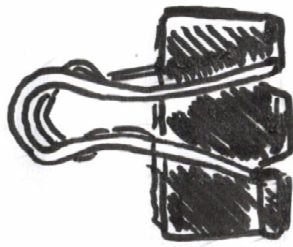
【説明・抽象的な言葉・慣用句】

- | | |
|------------------|-------------------------------------|
| ・首を長くして待つ | ・椅子 |
| ・犬もあるけば
棒にあたる | ・大きい・小さい
・それにとって
※動作も入れて指示 |
| ・のどから手がでる | ・きれいにする |
| ・五十歩百歩 | ・妖怪 ・A I
・光合成 |

□ えんぴつ

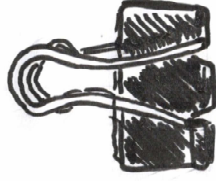
□ くりっさつ

□ (ぼ)ーる

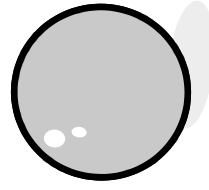




えんぴつ



くりっぷ



ボール

箱に紙を入れる

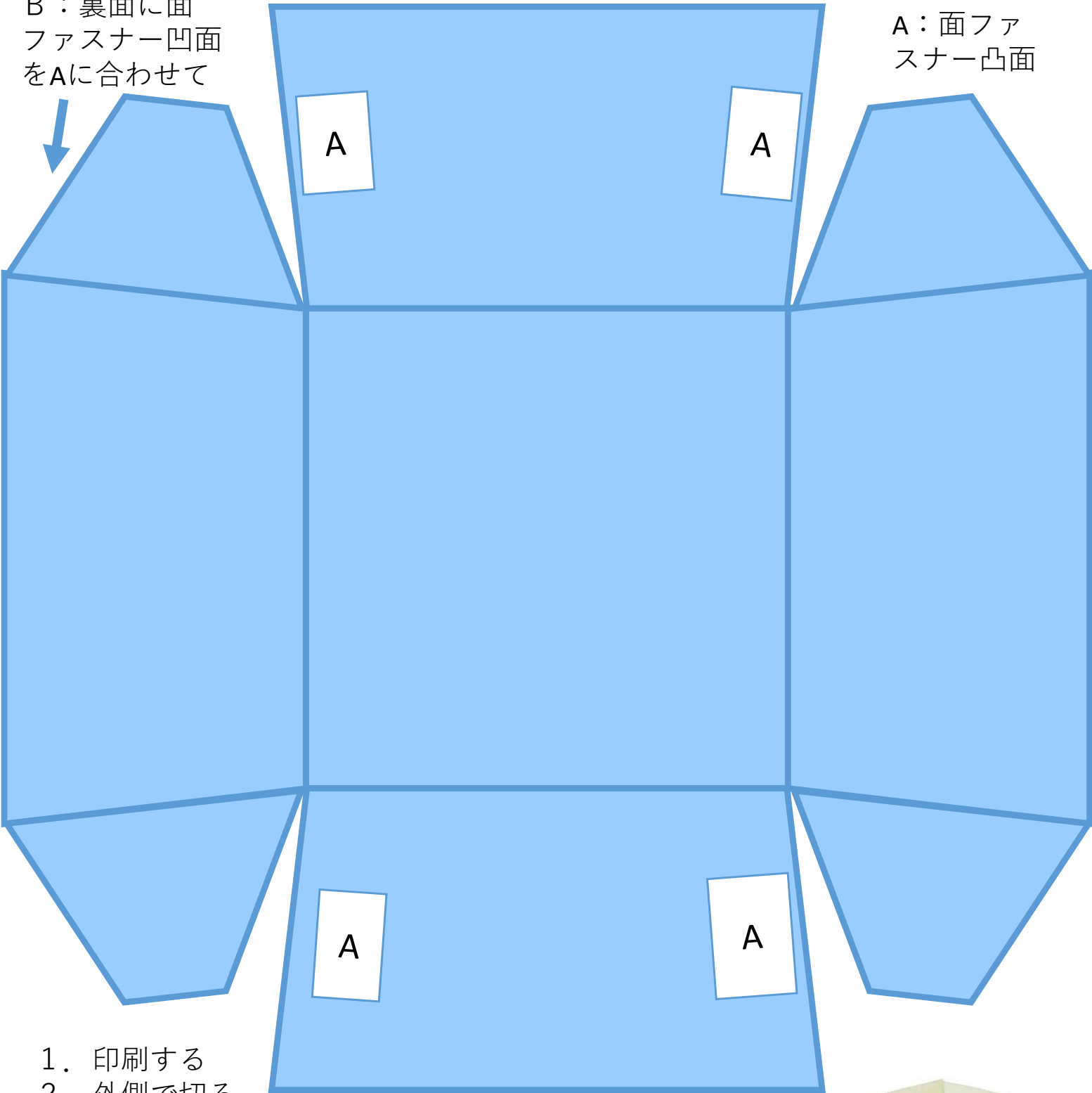
紙の上に鉛筆をおく

箱を床におく

簡易版情報理解アセスメントツール具体物（箱）

B：裏面に面ファスナー凹面をAに合わせて

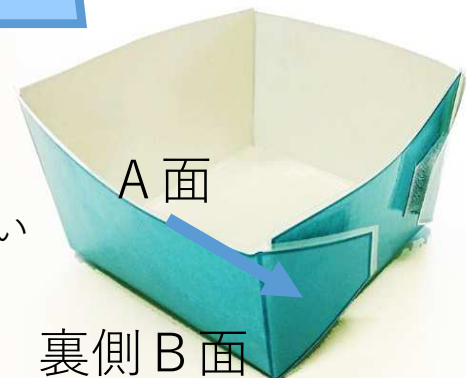
A：面ファスナー凸面

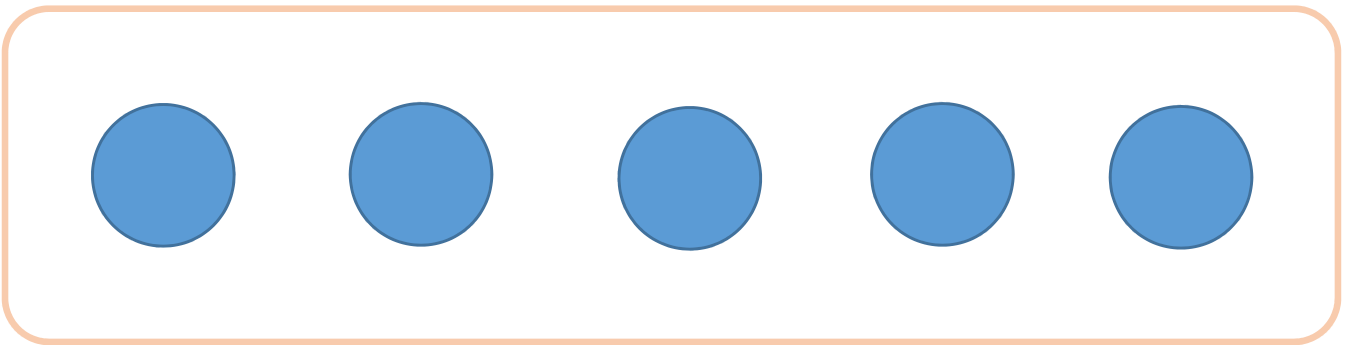
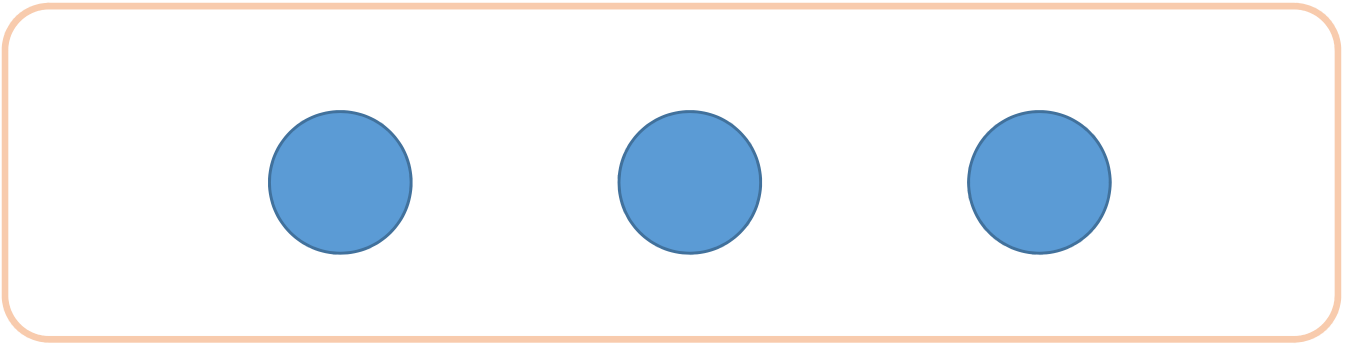
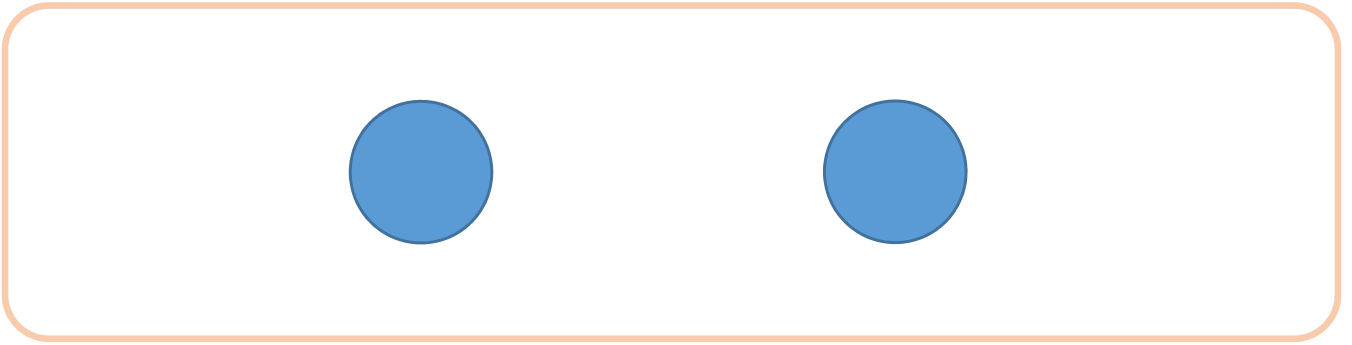
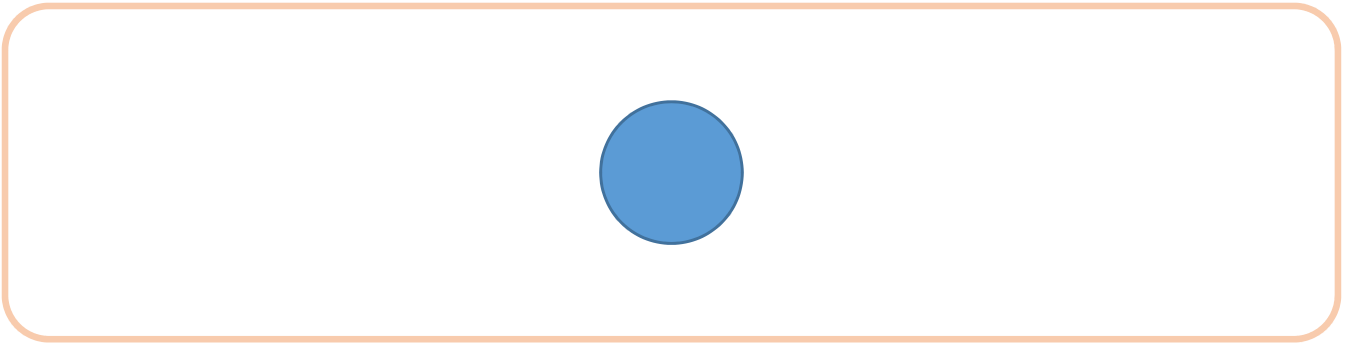


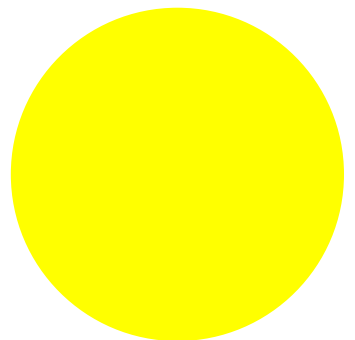
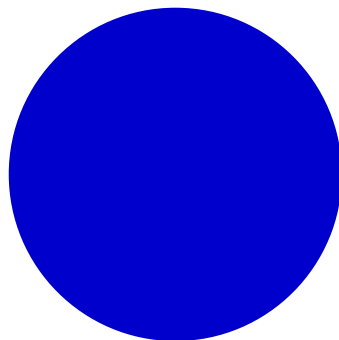
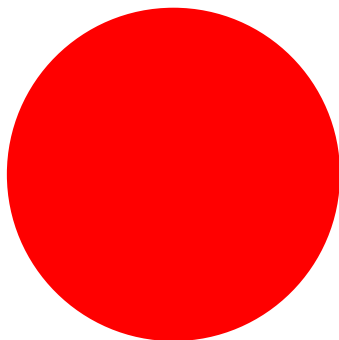
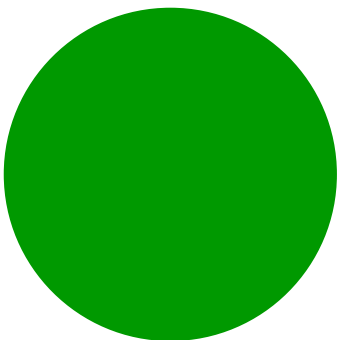
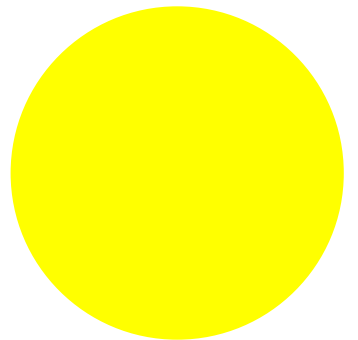
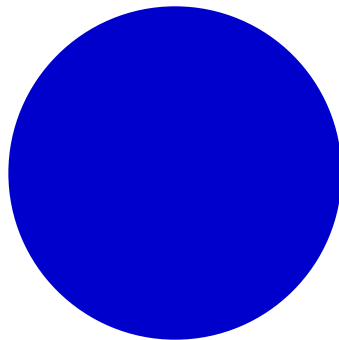
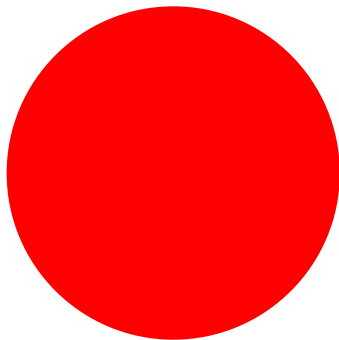
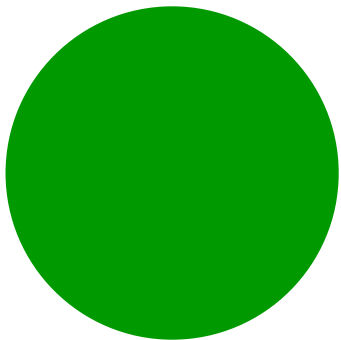
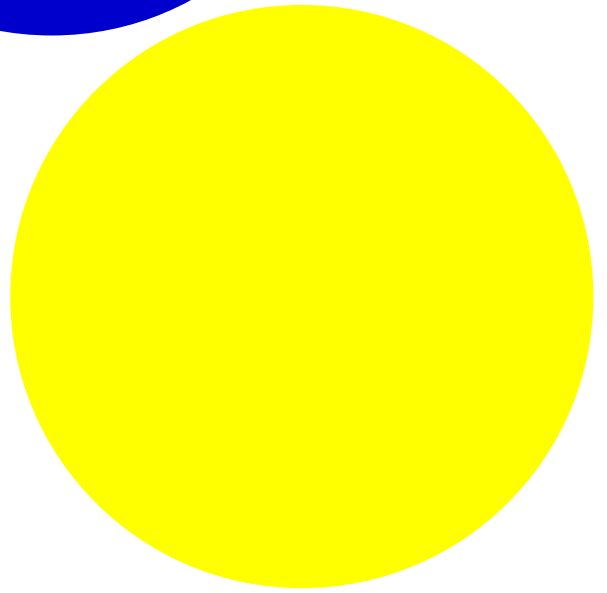
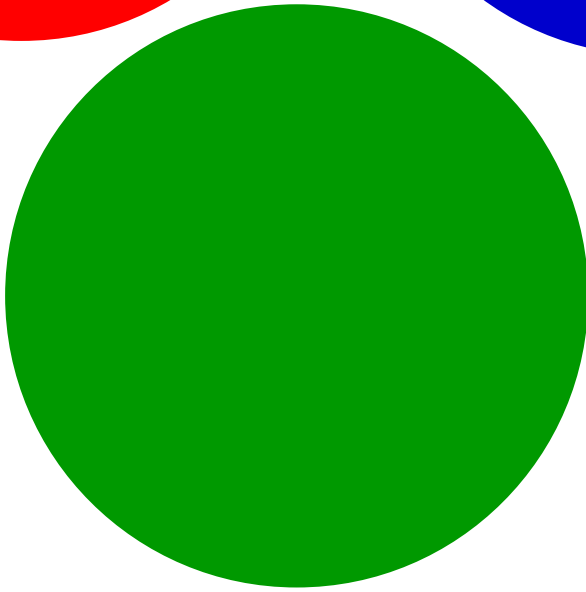
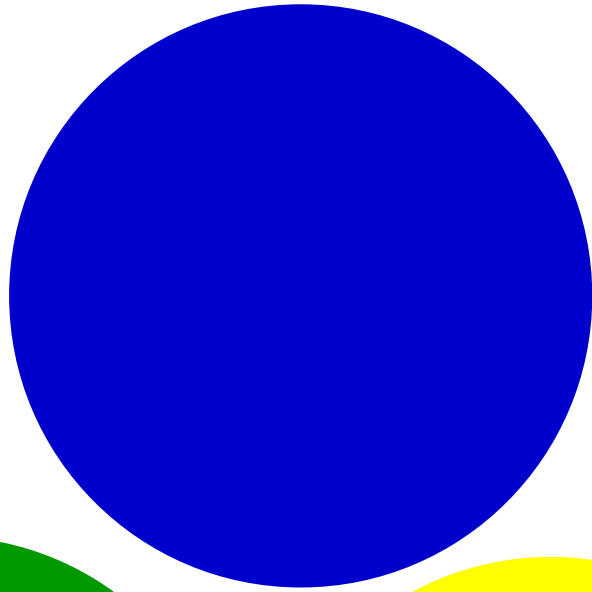
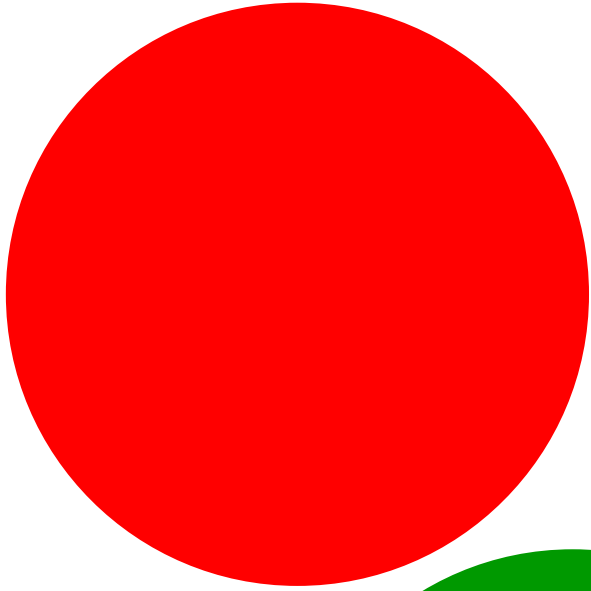
1. 印刷する
2. 外側で切る
3. ラミネートする
4. 外側で切る
5. 折る※

※先のとがった金具で裏面に折り目になぞると折りやすい

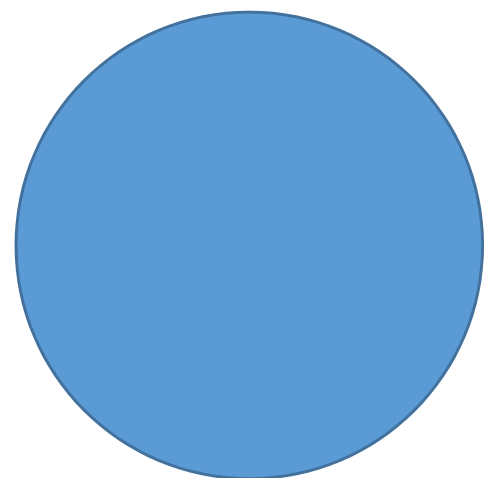
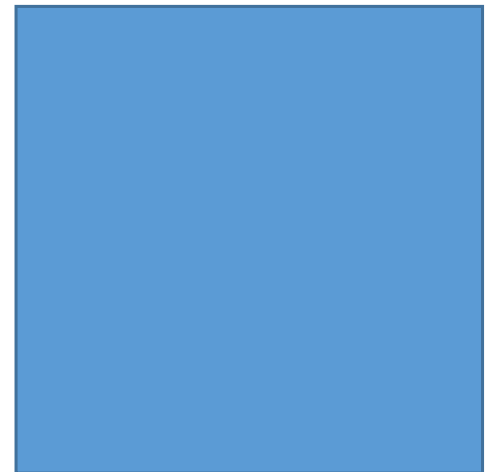
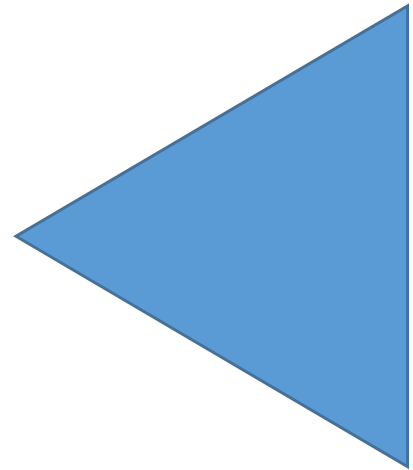
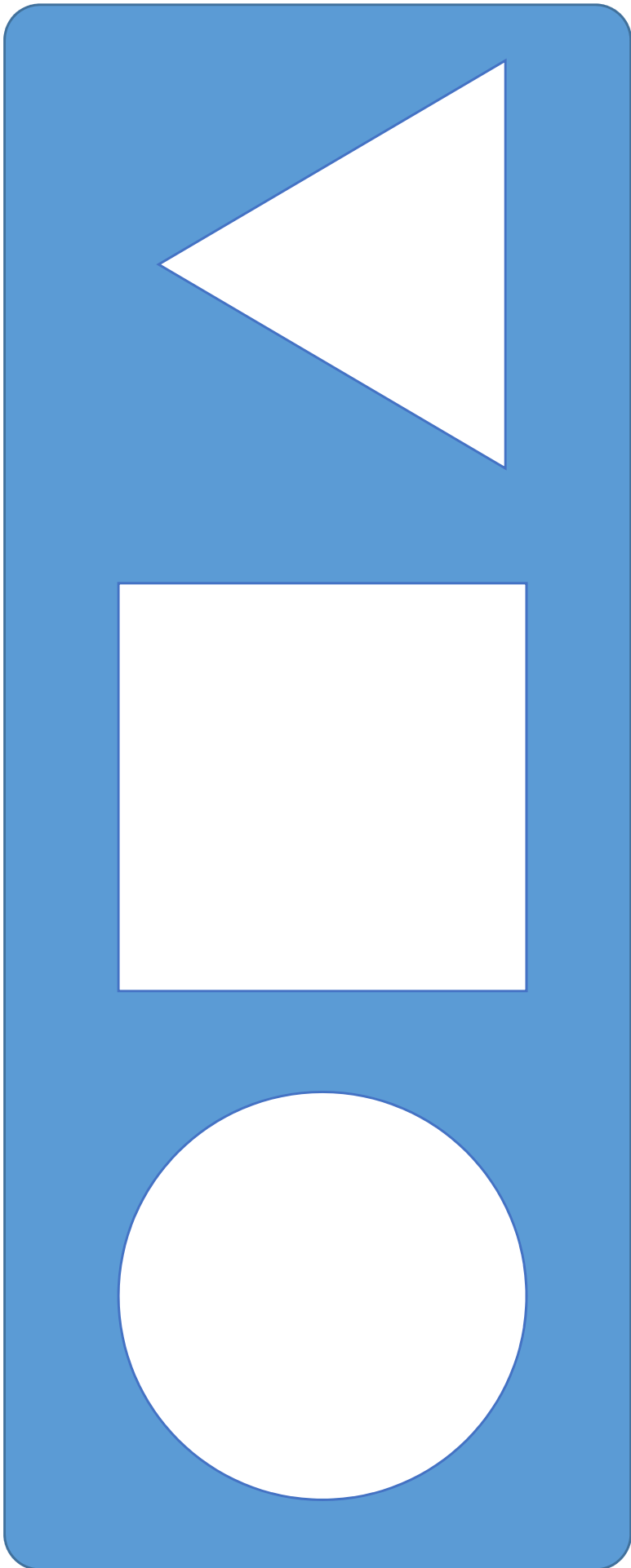
6. A・Bに面ファスナーを貼る
7. A・Bを貼り合わせるとできあがり







※個人または事業所・学校(教室)、地域の実践の範囲内で活用してください。研修等のご利用はご遠慮ください。
※書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』又は『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』を参考に活用してください。



※個人または事業所・学校(教室)、地域の実践の範囲内で活用してください。研修等のご利用はご遠慮ください。
※書籍『フレームワークを活用した自閉症支援』又は『生活デザインとしての個別支援計画ガイドブック』を参考に活用してください。